

報道関係各位

2026年10月2日
株式会社クロス・マーケティング

AIで調査分析業務は、もうここまで変わっている AI分析を組織の「標準業務」にする方法

2026年10月13日（火）14時～15時 無料オンラインセミナー

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：五十嵐 幹、以下当社）は、10月13日（火）にセミナーを開催いたします。

詳細・お申込みはこちら <https://www.cross-m.co.jp/seminar/20261013-2>



【事例解説】
**AIで調査分析業務は
もうここまで変わっている**

～HTMLの速報レポート・分析アプリの実践事例から学ぶ、
AI分析を組織の「標準業務」にする方法～

 **那須野 拓実**
株式会社クロス・マーケティング
データマーケティング部
プロフェッショナルマネージャー

10.13 火 **14:00 - 15:00** 無料オンライン 

■セミナー内容

生成AIの進化によって、調査分析業務ではすでに新しい変化が起き始めています。

例えば、実査終了後のローデータから短時間で速報レポートを作成する、毎回発生する定型的なデータ処理・分析を自動化する、蓄積された調査データをAIが再利用できる形に整えるといった取り組みが、実務レベルで現実的になってきました。

一方で、こうした取り組みはAIツールやプロンプトを導入するだけでは実現できません。分析業務全体を見渡しながら、AIに任せる工程、人が判断する工程、データや品質管理の仕組み、継続運用までを設計する必要があります。

本セミナーでは、当社がお客様と共に実際に取り組んでいる具体事例をご紹介します。その裏側でどのような設計を行っているのかを、独自のフレームワークに基づいて解説します。

AI分析の未来予測ではなく、AIを活用し始めた企業において実際に起き始めている調査分析業務の変化と、それを自社でも再現するためのポイントをお伝えします。

■プログラム

1. 【事例紹介】AIで調査分析業務は、もうここまで変わっている
2. 事例の裏側で、分析業務をどう変えたのか？
3. なぜプロンプトだけでは再現できないのか？
4. AI分析を組織に定着させるための独自の実践フレームワーク
5. 【事例解説】AI分析業務の立ち上げ事例をフレームワークで紐解く
6. 内製で進める条件と、外部支援を活用する意味

■このような方にオススメ

- AIによって実際の調査分析業務がどこまで変わっているのか、具体例を知りたい
- AI分析を試しているが、PoCから日常業務への展開に進めていない
- 集計・分析・速報レポート作成をもっと効率化したい
- 定型的なデータ処理・分析を仕組み化・標準化したい
- AI分析を一部の詳しい社員だけでなく、チーム・組織へ展開したい
- AI活用の次の一手として、業務フロー全体を見直したい

■開催概要

名称：【事例解説】AIで調査分析業務は、もうここまで変わっている

～HTMLの速報レポート・分析アプリの実践事例から学ぶ、AI分析を組織の「標準業務」にする方法～

日時：2026年10月13日（火）14:00～15:00

参加方法：Zoomによるオンラインセミナー・事前申込制

※お申し込み後、Zoomよりメールにて視聴URLをお送りします。

参加費：無料

詳細・お申込みはこちら：<https://www.cross-m.co.jp/seminar/20261013-2>

※競合企業などご参加をお断りする場合がございます。

今後も当社は、さまざまな手法を取り入れながら、お客様のマーケティングパートナーとして、ニーズに適したマーケティングリサーチ、マーケティングソリューションを提供していきます。

【会社概要】

会社名：株式会社クロス・マーケティング <https://www.cross-m.co.jp/>

所在地：東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F

設立：2003年4月1日

代表：代表取締役社長 五十嵐 幹

事業内容：マーケティング・リサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルティング

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社クロス・マーケティング セミナー事務局

seminar@cm-group.co.jp